

～おやこ育ちのはじめの一步～

あ　　べ　　っ　　く AVECマン

～子育てしている“わたし”から、子育てしている“あなた”に、
今伝えたいこと、いっばいつめ込んで～

214号
2019年8月発行

『 信じて待つ 』

朝はいつも戦場だ。

5歳の長男はなかなか起きず起きても機嫌わるく動かない。

3歳の次男は元気に起きるが、その後はゆったり。

私は三男に授乳しながら何と言えぱふたりは動くのだろうか毎日悩む。

タイマー、やる事リスト、声掛け、何をしても動かない。

最終的に「早く！」とせかし幼稚園に連れていく。

ある朝、私は珍しく絶不調だった。しかしこの不調のせいで吹っ切れた。

せかすのも疲れるので子供達に何も言わないと決めた。

夫は息子達に「ママは体調わるいから、協力してあげて」と伝えてくれた。

そしたら、驚いた。朝食に1時間かかる長男が10分で食べ終え、食器片

付けまでした。

水筒に麦茶を入れ準備もやった。次男もいつもより食べ歩きが少ない。

準備も早かった。

「子供ができると信じる、そして見守って待つ」難しいけれど大事なことだ。

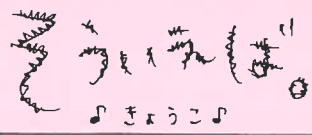
大切だと思ってはいたけれど、実感がなかった。でもこの日少しわかった

気がした。

これからも「早く！」という日は多いだろう。

しかし、余裕がある時は口出しをせず子供達に任せてみようと思えた。

(もも)



7月のスペースもよう

聖母の家学園専攻科NEXTとの交流

7/4(木)

聖母の家学園は、スペースのすぐ近くにある特別支援学校です。そこに通っている生徒さんが、スペースに来所してくれました。

歌や体操、絵本の読み聞かせにサイコロゲームなど、色々なお楽しみを用意してきました。サイコロを転がして、出た面に書いてある指令に従うサイコロゲームでは、「好きな歌を歌う」「ジャンケンゲームをする」などの指令が出て、楽しい時間を過ごすことができました。もうすぐ2歳の三男は、普段見ないお兄さんやお姉さんたちに緊張したのでしょうか、いつもよりおとなしい様子でした。わりと自由きままに過ごしていることが多い子なので、いつもと違う一面が見られたことも面白かったです。年中の次男がいたらもっと楽しめそうな内容だったので、今度は一緒に連れてこれたらいいなと思いました。(川島)



夏休みの居場所

夏休みに入ってから、毎日暑い日が続きます。スペースの居場所は小学生や幼児を連れた親子連れで毎日とても賑やかです。(時には電話の音が聞き取れない時もあるほどです。)

居場所の外では季節に関係なく子ども達が水遊びをしています。室内ではドレスを着た女の子達がゴッコ遊びをしていたり、小学生が絵本の部屋でカプラや宿題をしたりして過ごしています。

子ども達は年齢や遊び方はそれぞれ違いますが、おやつの時間になるとみんながテーブルに集まって、持ち寄ったおやつと一緒に食べます。みんな黙々と食べているので、その間は居場所が一瞬静かになるのですが・・・おやつが無くなるのと同時にまた賑やかになります。

夏休みは残り1ヶ月、まだまだ賑やかな居場所は続きます。(のりこ)

□□ オススメ隠れスポット □□

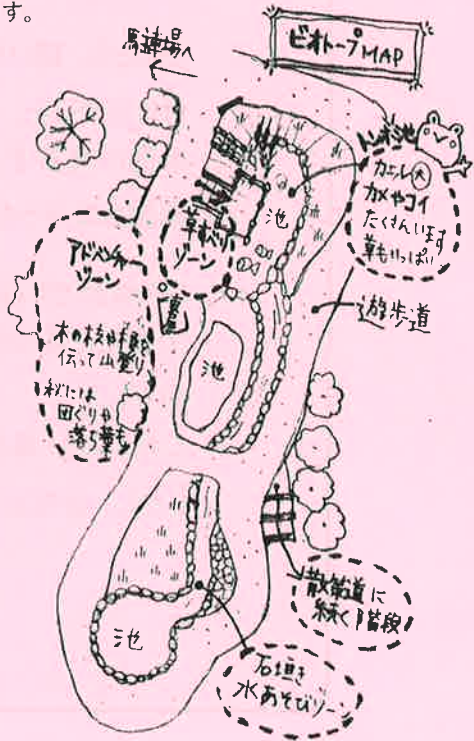
『ピオトープ(南部丘陵公園)』

丘陵公園のピオトープは南ゾーン西側にあります。ぐるりと遊歩道があり、その周りを山の斜面が囲っています。中央にはトンボ池と石積みの水路があり、池の中の動物達を間近で観察したり捕まえたりできます。また芝滑りや水遊びスポットもあります。

その中でもおすすめはアドベンチャーゾーン(イラスト参照)10m程度の急勾配の山斜面があるのですが、子ども達が木の根や枝を伝って必死に頂上へと挑戦する姿や登り切ったあとの表情、友達を助ける姿が見られたりととても成長が感じられ、つい自分も「よし!! いった!!」と熱くなっちゃいます。

自然の中にいると色々な発見や不思議があります。

どうしてかな? どうなるかな? と子ども達と一緒に考えながら楽しんでいます。(ひろこ)



お盆休みにオススメの一冊

「胎児のはなし」

(最相葉月・増崎英明 著/ミシマ社)

まだエコーなどなく見えない胎児をみてきた時代から4Dで見える現在まで、第一線で活躍してきた産婦人科医師との対談をまとめた一冊です。

おなかの中で力強く育っていく胎児の生態や見えすぎてしまうことで生命の選別が生まれるジレンマまで、現役医師ならではのリアルな言葉が満載で、感動物語に仕上がってないところもいい感じでした。

我が子が胎児だった頃、いやいや、自分が胎児だった頃のことを思い出しながら読んでみると感慨もひとしお。お盆休みにオススメの一冊です。(上田)



◆◆ ちょこっとエッセイ(From USA)Vol.8 ◆◆



マニュアル人間? 裁量人間?

(オハイオ州 シンシナティ)

日本では、教えられたこと以外の対応ができず、融通の利かない人を「マニュアル人間」と呼んだりしますが、アメリカにいと、そんなマニュアル対応が恋しくなる時があります。なぜかという、アメリカでは、対応するスタッフ次第で結果が全然違う、ということがよくあるからです。

病院では、いつも使っている保険を「私、その保険見たことないからうちの病院で使えないわ」と言われたり、オハイオ州の日本人は運転免許試験は免除なのに、運転免許のオフィスで「そんなはずない。試験を受けなさい」の一点張りで追い返されたり。書類を提出すると、同じ書類でも「OK」を出すスタッフもいれば、「ダメ」というスタッフもいたりします。「ちゃんとマニュアル確認してよ!」と思います。こんな時、すぐに諦めずに質問したり、交渉したりすることが大切なようで、つたない英語でもうまくいくと「よっしゃー!!」と心の中でガッツポーズです。アメリカ人は、そんな対応にも慣れたもので、自分で再チェックしたり交渉する習慣がついているようです。でも、逆にスタッフの裁量に救われるときもあります。キャンセル期限をすぎってしまった予約も、事情を話せば「今回はOK!」と言われたり、おまけをつけてもらえたり。

マニュアルを覚えた上で裁量性を発揮してほしいのは、日米変わらない気がします。(ゆうこ)

「思い出の宿題」

いよいよ夏休み。夏休みといえば宿題が気がかりな人(気がかりだった人)も多いのではないのでしょうか? 今月は(夏休みに限らず)「思い出の宿題」について集めてみました。

◆毎年夏休みの宿題は8月の終わりになってから「もっと早くにやればよかった」と後悔しながら取り組んでいました。

小学4年生の自由研究では日にちも迫り、何をするか考えられなくて母に相談した所、簡単な通園バッグを勧められました。美味しそうなパフェの絵柄をアプリケで縫い付けたら可愛いと言われ、材料は用意したのですが、裁縫が苦手な私は後回しにしていました。夏休みの最終日、朝起きると完成したバッグが部屋に置いてありました。いつまでも作らない私を見かねて、母が作ってくれたのでした。アプリケの可愛さと、宿題から解放された安堵感でとても嬉しかった事を今でも覚えています。ちなみにそのバッグは校内の作品展で金賞を頂き、賞状までもらったのですが、1番喜んでたのは母でした。(のりこ)

◆高校生の時、何を思ったのか、夏休みの宿題にパッチワークのベッドカバーを作ることにしました。パッチワークには興味はあったけれどなぜ初めてなのにそんな大きなものにいきなり挑戦しようと思ったのか、昔のこと過ぎてもう思い出せません。

その頃の私は、夏休みの宿題は計画通りコツコツやらなければいけないと思い込んでいたので、最初は順調に進んでいました。でも、ベッドカバーは思った以上に大きく、段々飽きて進まなくなり結局ベッドより一回り小さいサイズのものしか出来ませんでした。それでもしばらくは喜んで使っていたのですが、今はどこにあるのかも分かりません。(かず)

◆私の祖母は和裁の仕事をしていたので、家庭科の宿題の相談を祖母にすると、いつの間にか祖母が作ってくれているというのが恒例でした。小学校の夏休みには「スパンコール付きの丸型ポシェット」、中学校の時は「パイピングの襟がポイントのバジヤマ」など、いつでも人よりワンランク上のものが出来上がりました。

もちろん先生に褒められて飾られたりもしましたが、私がしていたのは、作ってくれる祖母の横で「カンロあめ」を舐めていただけなのです。

この歳になっても、チクリとした心の痛みと共にカンロあめの甘さがよみがえります。(上田)

◆私の思い出の宿題は、小学校の夏休みの工作でダンボール水族館を作ったことです。ダンボールを横置きにして真ん中に仕切りを付けオーロラの折り紙を内側に張りまくって2階建て使用の水槽に見立てて透明の糸を使って魚を吊り下げたというものでした。

私の中では例年ない自信作で毎日眺めては少しずつ改良して仕上げた作品でしたが入選せず、翌年既成の貯金箱に色を付けただけのものが入選して複雑な心境だった思い出があります。(典子)

☆☆私のオススメ絵本☆☆

「ぼんぼん ポコポコ」

「だれのおなかかな? ぼんぼん ぼこぼこ あら たのしい」ページをめくると、動物たちがお腹をぼんぼんぼこぼこ叩いてダンス♪ かわいい動物たちと一緒に、ぼんぼんポコポコ、赤ちゃんのお腹にタッチしながら楽しめます。



長谷川善史 作絵
金の星社

NHKの「すくすく子育て」でも紹介されていました。読み聞かせにあまり反応のなかった息子が、初めて「えへっ」と笑ってくれた、思い出深い一冊です。

(まるこ)

申込不要・参加費無料です。
どなたでも参加することができます。

●○○ 絵本の日 ●○○

9月6日(金) 11:00~11:30

おはなしの部屋に入ってみませんか？
たくさんのお話が始まるかな。お気に入りの一冊を見つけるのも楽しいね。お気軽にお越しください。

本をもっと楽しもう！！

●○小学生による読みかたり○●

8月23日(金) 11:00~11:30

夏休みは、小学生が絵本を読んでくれるよ！！たくさんある本の中から好きな本を探したり、読んだり読んでもらったりして本に親しみましょう。読み手になりたい人は10:30に集合してください。



こどもスペースにあそびにきませんか

居場所は、こどもでもおとなでも
誰でも来られる場所です



- ★利用時間：火曜日13時~20時
水~土曜日10時~20時
- *乳幼児の利用は17時頃まで
- ★利用料金は無料です。
- *事業などで利用できないこともあります。

🎉🎉🎉 スペース☆夏まつり 🎉🎉🎉

8月24日(土)

17:00~19:00

場所/こどもスペース四日市

- ★光るおもちゃ☆しゃてき
- ★ヨーヨーつり
- ☆からあげ など



ドラム缶風呂にも
入れます！



8月 スペース☆
カレンダー

- ★居場所利用時間★
火曜日~土曜日 10:00~20:00 ごろ(日・月・祝はお休み)
- ★今日の居場所 お休み★
・毎週火曜日 10:00~18:00 プレイセンターのため
- ・10日(土)~13日(月) 盆休み
- ・24日(土)全日 夏祭りの準備のため

「AVECマン」へのご意見・感想をお待ちしています。

☆☆☆☆

この紙面からの転載・引用については、こどもスペースまでお知らせください。

8月

NPO法人
体験ひろば☆
こどもスペース四日市

火曜日~土曜日
10:00~20:00ごろ

TEL & FAX
059-321-0883

<http://www4.cty-net.ne.jp/~space>

Mail
space@m4.cty-net.ne.jp

月	火	水	木	金	土	日
			1	2 絵本の日 11:00~11:30 	3	4
5	6 プレイセンター ピョロアディ クワッソフ PUZZLE&Jr.	7	8 ピョロアディ クワッソフ PUZZLE&Jr.	9 ピョロアディ クワッソフ PUZZLE&Jr.	10 PUZZLE 精白発表 食前：健康ヘル スプラゲ	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 プレイセンター	21	22 まかないランチ 12:00~ 予約してね。	23 小学生による 読みかたり 11:00~ 11:30	24 スペース☆ 夏祭り 17:00~ 19:00	25
26	27 プレイセンター ピョロアディ クワッソフ PUZZLE&Jr.	28 さんぽいの おはだ 事前企画 怖い話の 読み聞かせ 19:00~	29	30	※月予定※ (鑑賞)『さんまのおふだ』 9/6(金)、9/7(土) 絵本の日 9/6(金) あべっくままん 9/13(金)	

※マークのある日はファミサポ入会日です。以下時間帯の中から、ご希望の日時をご予約下さい。
(水曜日 15:00、第1・3土曜日①17:00 ②14:00、第2・4土曜日 ①14:00 ②18:00)